



2023年10月11日

各 位

会 社 名 Green Earth Institute 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 伊 原 智 人
(コード番号：9212 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 浦 田 隆 治
(TEL 03-5315-0531)

**NEDO バイオものづくり革命推進事業に「製紙産業素材を活用した
バイオ燃料・樹脂原料等の商用生産に向けた研究開発・実証」の採択決定**

当社は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）が公募した「バイオものづくり革命推進事業」において、大王製紙株式会社（以下「大王製紙」）とともに「製紙産業素材を活用したバイオ燃料・樹脂原料等の商用生産に向けた研究開発・実証」事業を応募しておりましたが、今回6つの採択案件のうちの1つとして当該事業が実施予定先として採択されましたことお知らせいたします。

2024年9月期に受領する補助金の金額は最大36,000千円の予定であり、最終的な補助金の金額及び計上時期については、NEDOからの確定通知により判明し次第本件業績に与える影響を含め開示いたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

2023 年 10 月 11 日

Green Earth Institute 株式会社

**NEDO バイオものづくり革命推進事業に「製紙産業素材を活用した
バイオ燃料・樹脂原料等の商用生産に向けた研究開発・実証」の採択決定**
～ 脱炭素社会・資源循環社会の実現に向けて、
古紙パルプやペーパースラッジ等を原料として化学品を作る研究開発実証を実施 ～

Green Earth Institute 株式会社（以下「GEI」）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）が公募した「バイオものづくり革命推進事業」において、大王製紙株式会社（以下「大王製紙」）とともに「製紙産業素材を活用したバイオ燃料・樹脂原料等の商用生産に向けた研究開発・実証」事業を応募しておりましたが、今回6つの採択案件のうちの1つとして当該事業が実施予定先として採択されました^{※1}。本事業は、大王製紙を代表提案者として、GEI が共同提案者となり、双日プラネット株式会社を一部業務の委託先として、提案したものです。

今回の開発では、製紙工場から出る木質バイオマス（古紙パルプ、ペーパースラッジ、木質パルプ）を原料とし、アミノ酸、有機酸、アルコールといった複数種類のバイオ製品を、同一のプラントで、低コストで生産できる菌体やプロセスを開発し、その商用化に向けたスケールアップを図ります。この事業の中で GEI は、木質バイオマス由来の C5 糖を資化できる菌体の開発、生産プロセスの高効率化、事業化に向けたスケールアップ実証に取り組みます。生産されたバイオ製品は、バイオ樹脂の原料、化粧品原料、バイオ燃料等の用途で使われることを想定しています。

紙・パルプ産業においては、紙の需要が下がってきている中で、事業転換が迫られており、原料が同じ木質バイオマスであり、大量生産が求められる同じ素材産業であるバイオ化学品の研究開発に取り組むことは極めて重要なこととあります。GEI は本事業を通じて、国内におけるバイオものづくりのプラットフォームとして、木質バイオマスを原料としたバイオ化学品の大量生産への道筋を実証することを目指すとともに、紙・パルプ産業における事業転換をお手伝いしたいと考えております。

GEI は、「グリーンテクノロジーを育み、地球と共に歩む」を経営理念（ミッション）として、地球の様々な問題の解決に取り組んでおり、本事業を通じて、バイオリファイナリー分野の新しい基盤技術の開発を進め、脱炭素社会の実現に貢献して参ります。

※1 2023 年 9 月 26 日 NEDO ニュースリリース「[「バイオものづくり革命推進事業」で6件の研究開発に着手 | ニュース | NEDO](#)」

以上